

1 . 兵庫県南部地震とはどんな地震だったか

1995年1月17日午前5時46分52秒に発生した**兵庫県南部地震**は、死者6433人、家屋の全壊10万戸をはじめ戦後最大の被害を出しました。その災害は**阪神・淡路大震災**と呼ばれています。

兵庫県南部地震は、明石海峡の地下14kmを**震源**として発生した地震で、規模は**マグニチュード**7.2、地震によるゆれは淡路、神戸、阪神間で**震度**7を記録しました。

地震が起こった時刻

1995年1月17日午前5時46分52秒

地震が起こった場所

明石海峡 北緯34度36分、東経135度03分、深さ14km

地震の規模

マグニチュード 7.2

地震のゆれの大きさ

淡路、神戸、芦屋、西宮、宝塚などで、最大震度7

地震の被害

地震の被害写真はここをクリック



- ・ 死者 6433人
 - * 約90%が家屋の倒壊による圧死、窒息死
- ・ けが人 約35000人
- ・ 全壊家屋 約10万棟
- ・ 半壊家屋 約10万棟
- ・ 火災の発生 182件
- ・ 避難者数
 - ・ 最大(1月23日)、32万人
 - ・ 多くの人が小中学校の避難所で生活
- ・ 地盤の**液状化** 大阪湾にそった埋立地、海岸平野部で多数発生
- ・ 建物以外の大きな被害
 - ・ 新幹線橋脚の落下 8箇所
 - ・ JR、私鉄などの高架の落下 12箇所
- ・ 高速道路の倒壊・落下 5箇所
- ・ 水道 地震直後の断水戸数 95万4000戸
- ・ ガス 地震直後の供給停止 86万戸
- ・ 電気 地震直後に停電になった戸数 260万戸、2時間後100万戸、1日後40万戸

地震の被害は主に「阪神・淡路大震災誌」(朝日新聞社編, 1996)を参考にした。

地震の種類

陸のプレート内で発生した浅い地震（[直下型地震](#)）
六甲山地の[活断層](#)が動くことによって起こった地震

地震のゆれの体験談（証言）

- ・「ドン、ドン、ドン、ガンガンでグルグル、上下に動いたあとはかき混ぜられた」（明石市・Uさん）
- ・「はじめにドンと下から突き上げられて、体が浮いた感じがした。そのあと、いろんな方向にゆられて、食器棚が倒れてきた」（神戸市垂水区・Nさん）
- ・「嵐の海で、船の底にいてひどくゆられた感じで、体がグニャグニャになった気がした。気がついたらたんすが倒れ、家の壁に割れ目ができていた」（明石市・Hさん）
- ・「家ごと機械じかけの鉄板の上にのせられて、激しく上下にゆさぶられた感じだった」（神戸市須磨区・Oさん）
- ・「まるで、洗濯機か、ミキサーの中にいるようだった。シェイカーでシェイクされているようだった」（神戸市須磨区・Kさん）
- ・「ゴオーという音が遠くで聞こえていた。その瞬間、ドーンという衝撃があって、同時に家がつぶれて埋められてしまった。そのあと、激しくゆられて屋根の土がつぎつぎに落ちてきて、息ができなくなった」（神戸市長田区・女性）
- ・「ドンドンと3回突き上げがあって、体が浮いた。あらゆる方向から、ものが飛んできた」（神戸市長田区・男性）
- ・「ゴオーという不気味な音が聞こえてきた。そのあとドンドンと何かが割れるような音がしたとたんに体が浮いた。立ち上がって逃げようとしたが、大きくゆれて物が落ちた。落ちたものが飛び上がった。足がつかない。歩こうとしても歩けなかった」（神戸市中央区・男性）
- ・「窓の外が明るくなった。オレンジ色に光った。そのあと、大きな音とともにゆれはじめた」（神戸市西区・女性）

[次のページへ](#)

[兵庫県南部地震データ集メニューにもどる](#)

[神戸の大地のなりたちと自然の歴史 メニューへ](#)